

Docket No.: 50090-300

IN THE UNITED STATES PATENT AND TRADEMARK OFFICE

In re Application of

Miyoshi AOKI

Serial No.:

Group Art Unit:

Filed: June 26, 2001

Examiner:

For: ESTIMATION REQUESTING METHOD AND SYSTEM IN ELECTRONIC BUSINESS

CLAIM OF PRIORITY AND TRANSMITTAL OF CERTIFIED PRIORITY DOCUMENT

Commissioner for Patents Washington, DC 20231

Sir:

In accordance with the provisions of 35 U.S.C. 119, Applicant hereby claims the priority of: Japanese Patent Application No. 2000-377580, filed December 12, 2000

cited in the Declaration of the present application. A Certified copy is submitted herewith.

Respectfully submitted,

MODERMOTT, WILL & EMERY

Stephen A. Becker Registration No. 26,527

600 13th Street, N.W. Washington, DC 20005-3096 (202) 756-8000 SAB:prp **Date: June 26, 2001**

Facsimile: (202) 756-8087

日本国特許
PATENT OFFICE
JAPANESE GOVERNMENT

50090-300 M. AOKI JUNE 26,2001 F McDermott, Will & Emery

別紙添付の書類に記載されている事項は下記の出願書類に記載されている事項と同一であることを証明する。

This is to certify that the annexed is a true copy of the following application as filed with this Office.

出 願 年 月 日 Date of Application:

ite of Application: 2000年12月12日

出 願 番 号 Application Number:

特願2000-377580

三菱電機株式会社

2001年 1月 5日

特許庁長官 Commissioner, Patent Office







【書類名】

特許願

【整理番号】

527450JP01

【提出日】

平成12年12月12日

【あて先】

特許庁長官殿

【国際特許分類】

G06F 17/60

G06F 13/00

G06F 19/00

【発明者】

【住所又は居所】 東京都千代田区丸の内二丁目2番3号 三菱電機株式会

社内

【氏名】

青木 美佳

【特許出願人】

【識別番号】

000006013

【氏名又は名称】

三菱電機株式会社

【代理人】

【識別番号】

100082175

【弁理士】

【氏名又は名称】

高田 守

【電話番号】

03-5379-3088

【選任した代理人】

【識別番号】

100066991

【弁理士】

【氏名又は名称】

葛野 信一

【電話番号】

03-5379-3088

【選任した代理人】

【識別番号】

100106150

【弁理士】

【氏名又は名称】

高橋 英樹

【電話番号】

03-5379-3088

【選任した代理人】

【識別番号】

100108372

【弁理士】

【氏名又は名称】 谷田 拓男

【電話番号】

03-5379-3088

【手数料の表示】

【予納台帳番号】

049397

【納付金額】

21,000円

【提出物件の目録】

【物件名】

明細書 1

【物件名】

図面 1

【物件名】

要約書 1

【プルーフの要否】 要

【書類名】 明細書

【発明の名称】 電子ビジネスにおける見積り依頼方法及びシステム

【特許請求の範囲】

【請求項1】 インターネットに接続された情報提供者のサーバに、見積り 依頼書フォーム情報を予め記憶させておき、情報の提供を受けたい者が上記情報 提供者のホームページから見積り依頼書フォームを呼び出し、所定事項を入力し て送付することにより、上記情報提供者に直接見積り依頼を行うようにしたこと を特徴とする電子ビジネスにおける見積り依頼方法。

【請求項2】 インターネットに接続された情報提供者のサーバに、見積り 依頼書フォーム情報を予め記憶させておくと共に、情報の提供を受けたい者が上 記情報提供者のホームページから見積り依頼書フォームを呼び出した時、見積り 依頼書フォームに情報の提供を受けたい者が希望するサービス内容を入力するよ うに促す機能をもたせ、所定事項を入力した後、送付することにより上記情報提 供者に直接見積り依頼を行うようにしたことを特徴とする電子ビジネスにおける 見積り依頼方法。

【請求項3】 情報の提供を受けたい者の端末装置とインターネットを介して接続された情報提供者のサーバに、見積り依頼書フォーム情報を予め記憶させておく見積り依頼書フォーム情報ファイルと、上記端末装置により上記情報提供者のホームページから見積り依頼書フォームを呼び出した時、上記見積り依頼書フォームに入力するためのサービス内容を記憶した見積り依頼書情報ファイルと、情報提供を受けたい者が希望するサービス内容の入力を促す入力/出力制御部とを備えたことを特徴とする電子ビジネスにおける見積り依頼システム。

【請求項4】 インターネットに接続された情報提供者のサーバに、メインプログラムと、見積り依頼書フォーム情報と、見積り依頼書フォームに入力すべきサービス内容とを予め記憶させておくと共に、情報の提供を受けたい者が上記情報提供者のホームページから見積り依頼書フォームを呼び出した時、上記見積り依頼書フォームに情報の提供を受けたい者が希望するサービス内容を入力するように促す機能と、上記メインプログラムに従って処理を実行する機能とをもたせ、上記情報提供者に直接見積り依頼を行うようにしたことを特徴とする電子ビ

ジネスにおける見積り依頼方法。

【請求項 5 】 情報の提供を受けたい者の端末装置とインターネットを介して接続された情報提供者のサーバに、メインプログラムと、見積り依頼書フォーム情報と、見積り依頼書フォームに入力すべきサービス内容を有する見積り依頼書情報とを予め記憶させておくと共に、情報の提供を受けたい者が上記端末装置により上記情報提供者のホームページから見積り依頼書フォームを呼び出した時、上記見積り依頼書フォームに情報の提供を受けたい者が希望するサービス内容を入力するように促す入力/出力制御部と、上記メインプログラムに従って処理を実行する制御部とを備えたことを特徴とする電子ビジネスにおける見積り依頼システム。

【請求項6】 見積り依頼の対象が自動車保険等の保険であることを特徴と する請求項1~請求項5のいずれか1項記載の電子ビジネスにおける見積り依頼 方法または見積り依頼システム。

【発明の詳細な説明】

[0001]

【発明の属する技術分野】

この発明は、電子ビジネスにおける見積り依頼方法及びシステム、特に、インターネットを介してオンラインで処理することができる見積り依頼方法及びシステムに関するものである。

[0002]

【従来の技術】

最近の自動車保険等における見積りは、情報の提供を受けたい者が電話で保険会社等に見積り依頼書の送付を依頼し、FAXまたは郵便で送付された見積り依頼書に必要事項を記入して返送することにより、数日後、保険会社から見積り書が送付されるケースが一般的である。

また、特開2000-222482号公報に示されるように、ユーザパソコンからインターネットを通じて仲介業者(以下、プロバイダという)の情報管理コンピュータ(以下、サーバという)にアクセスすることにより、商品リストを参照すると共に、見積り依頼書フォームを呼び出し、見積りを希望する商品の情報

を入力して送付することにより、プロバイダのサーバに別途アクセスする複数の 情報提供者(以下、受注企業という)から見積り書の送付を受けることができる 電子取引援助システムのような方式もあった。

[0003]

【発明が解決しようとする課題】

従来の見積り依頼システムは以上のようなものであり、電話で依頼するケースでは、見積りの入手に一週間位を要することになり、ほしい見積り情報をタイムリーに入手できないという問題点があった。

また、インターネットを通じて行なうケースでは、見積り情報を早く入手することができるが、プロバイダを経由する仲介システムであるため、ユーザ情報が勝手に複数企業に流れる等のセキュリティ上の不具合があり、特に自動車保険等の保険に関する見積りのように、個人情報のセキュリティを確保する必要があるものには適用しにくいという問題点があった。

[0004]

この発明は、このような問題点を解消するためになされたもので、見積り依頼 を迅速に行うことができると共に、セキュリティ上の不具合も生じない見積り依 頼方法及びシステムを提供することを目的とする。

[0005]

【課題を解決するための手段】

この発明に係る電子ビジネスにおける見積り依頼方法は、インターネットに接続された受注企業のサーバに、見積り依頼書フォーム情報を予め記憶させておき、情報の提供を受けたい者が受注企業のホームページから見積り依頼書フォームを呼び出し、所定事項を入力して送付することにより、受注企業に直接見積り依頼を行うようにしたものである。

[0006]

この発明に係る電子ビジネスにおける見積り依頼方法は、また、インターネットに接続された受注企業のサーバに、見積り依頼書フォーム情報を予め記憶させておくと共に、情報の提供を受けたい者が受注企業のホームページから見積り依頼書フォームを呼び出した時、見積り依頼書フォームに情報の提供を受けたい者

が希望するサービス内容を入力するように促す機能をもたせ、所定事項を入力した後、送付することにより受注企業に直接見積り依頼を行うようにしたものである。

[0007]

この発明に係る電子ビジネスにおける見積り依頼システムは、情報の提供を受けたい者の端末装置とインターネットを介して接続された受注企業のサーバに、見積り依頼書フォーム情報を予め記憶させておく見積り依頼書フォーム情報ファイルと、端末装置により受注企業のホームページから見積り依頼書フォームを呼び出した時、見積り依頼書フォームに入力するためのサービス内容を記憶した見積り依頼書情報ファイルと、情報提供を受けたい者が希望するサービス内容の入力を促す入力/出力制御部とを備えたものである。

[0008]

この発明に係る電子ビジネスにおける見積り依頼方法は、また、インターネットに接続された受注企業のサーバに、メインプログラムと、見積り依頼書フォーム情報と、見積り依頼書フォームに入力すべきサービス内容とを予め記憶させておくと共に、情報の提供を受けたい者が受注企業のホームページから見積り依頼書フォームを呼び出した時、見積り依頼書フォームに情報の提供を受けたい者が希望するサービス内容を入力するように促す機能と、メインプログラムに従って処理を実行する機能とをもたせ、受注企業に直接見積り依頼を行うようにしたものである。

[0009]

この発明に係る電子ビジネスにおける見積り依頼システムは、また、情報の提供を受けたい者の端末装置とインターネットを介して接続された受注企業のサーバに、メインプログラムと、見積り依頼書フォーム情報と、見積り依頼書フォームに入力すべきサービス内容を有する見積り依頼書情報とを予め記憶させておくと共に、情報の提供を受けたい者が端末装置により受注企業のホームページから見積り依頼書フォームを呼び出した時、見積り依頼書フォームに情報の提供を受けたい者が希望するサービス内容を入力するように促す入力/出力制御部と、メインプログラムに従って処理を実行する制御部とを備えたものである。

[0010]

この発明に係る電子ビジネスにおける見積り依頼方法またはシステムは、見積 り依頼の対象を自動車保険等の保険としたものである。

[0011]

【発明の実施の形態】

実施の形態1.

以下、この発明の見積り方法及びシステムを示す実施の形態 1 を図にもとづいて説明する。図 1 は、実施の形態 1 の構成を示す模式図である。

この図において、1は情報の提供を受けたい者(ユーザ)が操作する端末装置としてのパソコン、2はインターネットシステム、3はインターネットを介してパソコン1に接続される受注企業のサーバで、次の各装置によって構成されている。即ち、4は一連の処理内容を設定したメインプログラム、5は見積り依頼書フォームを設定して記憶する見積り依頼書フォーム情報ファイル、6は見積り依頼書フォームに入力すべきサービス内容の詳細を設定して記憶する見積り依頼書情報ファイルで、これらのメインプログラム4、見積り依頼書フォーム情報ファイル5及び見積り依頼書情報ファイル6は、それぞれ所定の記憶手段に記憶されているものである。

[0012]

また、7は見積り依頼書フォームが画面に呼び出された時、メインプログラム4に従ってユーザに対し情報の提供を受けたいサービス内容を入力するように促す入力/出力制御部、8はメインプログラムに従って処理を実行する制御部である。

[0013]

次に、この実施の形態の動作を図2に示すフローチャートを用いて説明する。 先ず、ステップS1で、ユーザがパソコン1を操作し、インターネット2を介し て情報提供側である所定の受注企業のホームページ検索(UCL指定)を行なう 。これによって、受注企業のサーバ3の入力/出力制御部7が動作し、ステップ S2でユーザのパソコン1に検索した受注企業のホームページが表示される。

次に、ステップS3で見積り依頼を指定すると、ステップS4で入力/出力制

御部7及び制御部8を経由して見積り依頼書フォーム情報ファイル5から見積り 依頼書フォームの画面が表示される。

[0014]

また、ステップS5で、見積り依頼書フォームの各欄にユーザが希望するサービス内容を入力するように促す画面表示が行なわれるため、ユーザはこの画面表示に従ってユーザのパソコン1から必要事項(条件)を入力する。

必要事項(条件)の入力が完了すると、ステップS6で、入力ずみの必要事項 (条件)を確認する表示が行なわれる。

ステップS7で、入力された内容がNOの場合には、ステップS5に戻って必要事項(条件)の入力をやり直し、キャンセルする場合は、そのまま終了となる

内容がOKの場合には、ステップS8に進み、見積り依頼書情報ファイル6に書き込むと共に、ステップS9で見積り依頼受付完了表示が行なわれて終了となる。

[0015]

【発明の効果】

この発明に係る電子ビジネスにおける見積り依頼方法及びシステムは、以上のように構成されており、ユーザがインターネットを介して受注企業のホームページから見積り依頼書フォームを呼び出し、入力、送付するものであるため、オンラインで見積り依頼をすることができ、迅速な依頼ができると共に、見積り情報の入手期間を短縮することができる。また、受注企業のホームページに直接入り込むため、個人情報のセキュリティを確保することができ、自動車保険等の保険に関する見積り依頼にも適用することができる。

【図面の簡単な説明】

【図1】 この発明の実施の形態1の構成を示す模式図である。

【図2】 実施の形態1の動作を説明するためのフローチャートである。

【符号の説明】

1 パソコン、 2 インターネットシステム、 3 サーバ、 4 メインプログラム、 5 見積り依頼書フォーム情報ファイル、 6 見積

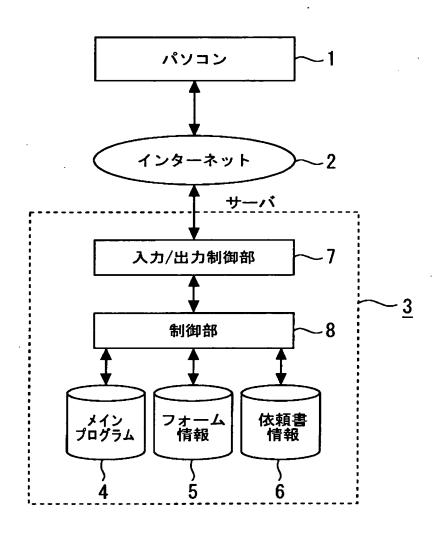
り依頼書情報ファイル、 7 入力/出力制御部、 8 制御部。

【書類名】

70

図面

【図1】

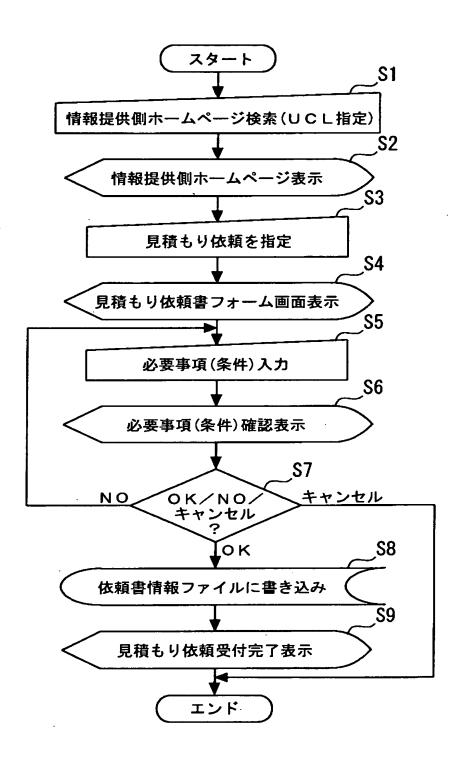


1:パソコン 2:インターネット

3:サーバ

3.9一ハ 4:メインプログラム 5:見積り依頼書フォーム情報ファイル 6:見積り依頼書情報ファイル 7:入力/出力制御部 8:制御部

【図2】



【書類名】

要約書

【要約】

【課題】 見積り依頼を迅速に行なうことができると共に、セキュリティ上の不 具合が生じない見積り依頼方法及びシステムを提供する。

【解決手段】 インターネット 2 に接続された受注企業のサーバ 3 に、見積り依頼書フォーム情報を予め記憶させておき、情報の提供を受けたい者が受注企業のホームページから見積り依頼書フォームを呼び出し、所定事項を入力して送付することにより、受注企業に直接見積り依頼を行うようにした。

【選択図】

図 1

出願人履歴情報

識別番号

[000006013]

1. 変更年月日

1990年 8月24日

[変更理由]

新規登録

住 所

東京都千代田区丸の内2丁目2番3号

氏 名

三菱電機株式会社